

リリースについて

v4.3.5.0 最初のリリース

特徴

ASIO

- ASIO 2.2 準拠
- 32ビットおよび64ビットASIOホスト・アプリケーションの両方をサポート
- マルチクライアントサポート（複数のASIOアプリケーションを並行してサポート）
- 再生ミックス（同時ASIOとWDM再生）

WDM/DirectX

- 標準のWindowsインターフェイスをサポート：MME、DirectSound、WASAPI
- ステレオとマルチチャンネルの再生/録音
- Windowsミキサーによる音量とミュートのコントロール

MIDI

- Windows対応のMIDI入出力ポート

システム要件

SQ Windowsドライバーは、次のWindowsオペレーティングシステムをサポートしています。

- Windows 7 (64 bit)
- Windows 8
- Windows 10

Note MacOSではドライバは必要ありません

PCの最小ハードウェア要件は次のとおりです：

- 2007年1月以降に製造されたPCまたはラップトップ
- Intel Core 2 @ 1.6GHzまたはAMD相当品
- メモリー 2 GB

インストール

1. インストールファイルをダウンロードします。
2. ミキサーの電源を入れ、リアパネルのUSB-BポートをUSB2.0のA~BケーブルでPCに接続します。
3. インストーラを実行し、画面の指示に従います。
4. ミキサーは、Windowsではオーディオデバイス、DAWソフトウェアではWDM / ASIOデバイスとして表示されます。

コントロールパネル

システムトレイのAllen&Heath「&」アイコンをクリックしてSQ USBコントロールパネルにアクセスし、以下の設定オプションを設定します：

ASIO Buffer Size ドライバーとDAWアプリケーション間のバッファの深さを決定します。16,32,64,128,256,512,1,024,2,048、または4,096サンプルに設定できます。

バッファは、コンピューターの性能に応じて調整する必要があります。アプリケーションのレイテンシーが低い場合は、徐々にモードを切り替えて、信頼できるストリーミングをテストしてみてください。オーディオドロップアウトが発生した場合は、より高いバッファ設定に戻してください。

既知の問題点

SQの電源投入時に32Bitのみのを列挙します。ドライバーは中断して、SQ USBプロセッサに影響を与える可能性があります。この問題は、SQがブートした後にUSB-Bリードを接続すると解決します。